

精神神経科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	Global pooled analysis of perampanel real-world data (ペランパネルの世界的なプール分析)
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 藤原祥裕
担当科等	精神神経科
研究責任者	(職名) 教授 (氏名) 兼本浩祐
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	Hospital Universitario y Politécnico La Fe, Professor and Head of the Epilepsy Unit Vicente Villanueva (Politécnico La Fe 大学病院、てんかん病棟長 ビセンテ・ビジャヌエバ)
研究の意義・目的	抗てんかん薬ペランパネルの有効性や安全性を全世界で調査することを目的としています。
対象となる患者さん	2016年5月から2018年8月までに当院とメディカルクリニック精神神経科において新たにペランパネルの内服を開始した患者さん
研究の方法	通常の診療中にカルテに記載された情報を用いて、ペランパネルの有効性や副作用を調査します。詳しい研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することができます。ご希望の場合は下記問い合わせ先までご連絡下さい。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2021年7月31日
研究に用いる試料・情報	情報：年齢、性別、内服前後の発作の頻度、副作用の有無と内容等。利用する情報から氏名などの個人情報削除して利用します。また研究結果は学会や論文等で発表されますが、その際も患者さんを特定可能な個人情報は利用されません。
外部への試料・情報の提供	外部提供先：Hospital Universitario y Politécnico La Fe (Politécnico La Fe 大学病院) 提供方法：個人情報を削除した Excel データを提供します
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2021年1月31日までに下記問い合わせ先まで申し出て下さい。

問い合わせ先	愛知医科大学 医学部 精神科学講座 担当者：(職名) 教授 (氏名) 兼本浩祐 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 22129)
--------	---